

公立高校入試情報 高知県

【国語】

令和3年度高知県入試の全体傾向

- 大問1 漢字・書写・語句・文法・詩 草野心平「樹木」・表現
 大問2 論説文 山本喜久江・八代京子「多文化社会のコミュニケーション」
 大問3 対談・課題作文 岡本裕一郎・深谷信介
 「ほんとうの『哲学』の話しよう」
 大問4 古文 「伊曾保物語」

例年と同じ大問4題の構成。詩歌の問題や表現問題が昨年に引き続き大問1で出題されている。大問3は内容把握の記述問題と課題作文の2問構成である。

■作文に関する対策

課題作文は単独の出題ではなく、大問3の現代文の読解と関連させる形で出題されている。対談での発言の要旨をふまえたうえで、自分の考えを書かせる形式で、記述力だけでなく、筆者の考えを正しく読み取る読解力も求められる。指定字数が比較的少ないため、要点をおさえて自分の考えをまとめる練習を重ねておきたい。

■古文の問題の対策

古文問題については、比較的長文の素材による出題が続いている。注釈なども少ないので、主語の把握や登場人物の関係などをおさえながら、内容を正確に読み取る必要がある。日頃からさまざまな文章に触れて、古文を読み慣れておくようにしておくとうい

★高知県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

単元名／項目		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度
言語	漢字を学ぶ	●	●	●	●
	熟語を学ぶ	●	●	●	●
	語句を学ぶ			●	●
現代文	文脈で語句の意味を考える	●	●		
	場面をとらえる				
	心情をとらえる				
	行動の理由・人物像をとらえる	●			
	文章中の表現を味わう			●	
	主題を考える				
	話題・情報をとらえる				●
	指示語・接続語をとらえる			●	
	文章を解釈する	●	●	●	●
	段落構成をとらえる	●	●	●	●
	要旨をとらえる	●	●	●	●
	古文の基礎を学ぶ	●	●	●	●
古典	古文を味わう	●	●	●	●
	漢詩・漢文を味わう				
	詩を味わう	●			●
詩歌	短歌を味わう			●	
	俳句を味わう		●		
	文の組み立てを知る		●	●	●
文法	自立語を学ぶ	●	●		●
	付属語を学ぶ	●			
	敬語を使いこなす	●			●
表現	コミュニケーションの方法を学ぶ			●	●
	課題作文を書く	●	●	●	●
	聞き取り				
別出の題傾向式	大問数	4	4	4	4
	小問数	22	22	22	22
	記号解答	7	9	9	11
	記述式解答(漢字の読み書きも含む)	15	13	13	11